

## 第10章 栄養サポートチーム (Nutrition Support Team ; NST)

栄養サポートチーム（以下 NST）は、栄養管理を通じて疾患の治療や発育、発達を支える医療チームとして平成 20 年 7 月に活動を開始した。メンバーは病院長、副病院長を顧問に、TNT 研修修了医師（外科・消化器肝臓科・集中治療科、血液腫瘍科）、看護師（各認定看護師・病棟担当看護師）、管理栄養士（NST 専門療法士）、薬剤師（NST 専門療法士）、臨床検査技師、理学療法士、医事職員の 28 名で構成されている。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、活動を縮小せざるを得なかったが、NST 回診延べ人数は前年度の約 2 倍となり、栄養不良患者への介入が増加した。また、集中治療科医師メンバーを中心に急性期経腸栄養マニュアルを作成し、集中治療領域の栄養介入も増加してきている。

### (1) NST 委員会・NST 看護部小委員会

NST 委員会は奇数月の第 4 木曜日にメール審議を中心に開催し、NST 活動の運営全般について協議を行った。また、看護部小委員会では、必要に応じて、NST 活動の情報共有を行い各病棟との連携を図った。

### (2) 栄養評価

入院時、全例（1 日入院を除く）に栄養管理計画書を作成し、栄養評価を実施している。栄養評価結果は電子カルテ上に表示し栄養不良者の情報を共有している。栄養不良と判定された場合は、2 週間後に再評価を実施し、再評価で高度栄養不良患者については、病棟スタッフへ情報発信し、NST 介入へつなげるはたらきかけを行っている。

### (3) NST 回診

担当医師からの依頼制とし、毎週月曜日カルテ回診・カンファレンスを行っている。年度途中より病棟回診は中止したが、依頼医との連携を密に取り栄養介入を行った。栄養不良患者割合の多い、血液腫瘍科、集中治療科、循環器科からの依頼が増えている。

### (4) NST カンファレンス

栄養管理計画書よりスクリーニングした高度栄養不良患者について、NST メンバーで情報共有し、カルテ回診により栄養モニタリングを行っている。必要に応じて主治医へ栄養介入の必要性を提案している。カンファレンス時間短縮のため、年度途中から中止とした。

### (5) 栄養コンサルテーション

院内スタッフからの栄養管理に関する質問について随時対応している。

### (6) NST 勉強会

栄養療法の啓蒙・普及のため勉強会の企画・運営を行っている。今年度は感染防止対策のため、開催中止とした。

### (7) NST 活動ツールの整備

創傷治癒促進目的の栄養補助食品としてオルニユートを採用した。また、システム更新時に栄養シミュレータをより効果的に使えるよう改修した。

電子カルテのサイボウズに、栄養に関する情報を NST ツールとして掲載、随時更新している。

ア NST 委員会	6 回
イ 栄養管理計画書作成数	6452 件（入院時 5006 件、再評価時 1446 件）
ウ NST 回診	43 回（依頼 17 件 延べ回診人数 339 名）
エ NST カンファレンス	15 回 44 件
オ 栄養コンサルテーション	132 件

(小山みどり)